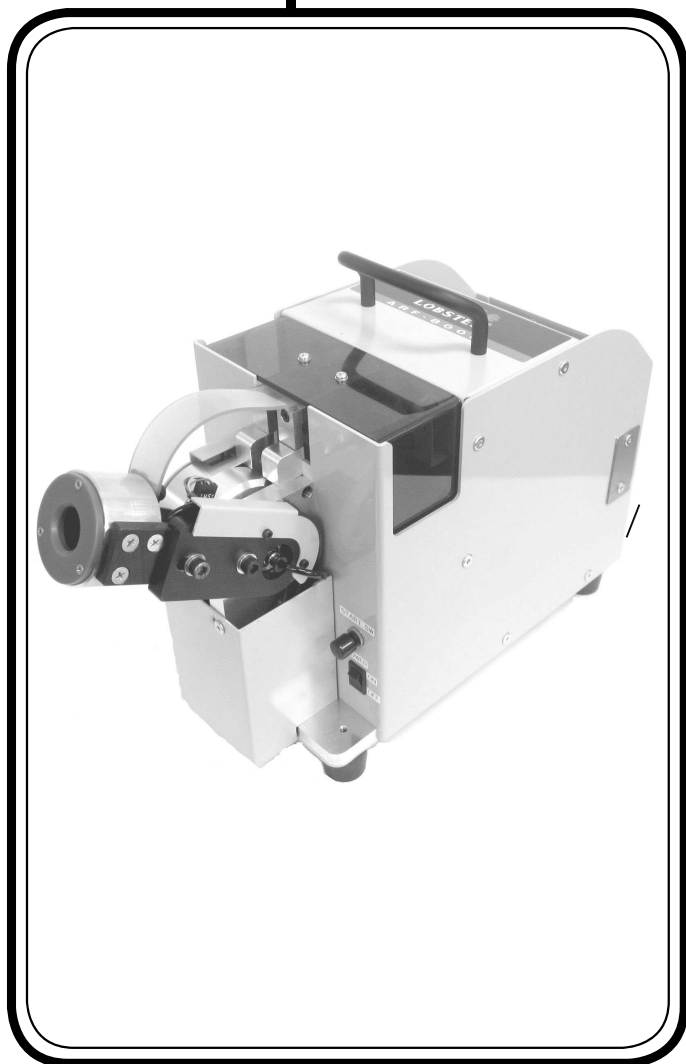


取扱説明書

ARF-800P



目次

はじめに	1
安全上のご注意	2
各部の名称	6
仕様	7
ご使用前の準備	9
作業手順	13
ご使用リベット・リベッター の変更手順	14
保守点検	17
保管の仕方	17
部品の注文方法	17
故障かな?と思ったら	18
部品表	19

本機はプロ用ブラインドリベットフィーダーです。

- ・このたびは、エビ印オートリベットフィーダーをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用に際し本説明書を必ずよくお読みいただき、正しくご使用ください。
お読みになった後も大切に保管してください。
- ・この取扱説明書は、Original instructions (原本) です。

株式会社 ロブテックス

コールセンター TEL (072) 980-1111 FAX (072) 980-1166

〒579-8053 大阪府東大阪市四条町 12-8

ホームページ <https://www.lobtex.co.jp/>

No.AF0800S90104

●はじめに

このたびは、エビ印オートリベットフィーダー（以降、本機と省略します）をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

- ・本機はエビ印ブラインドリベットをエアーリベッター（バキュームタイプ）に供給するための供給機です。他の用途を意図した設計・製造・販売はいたしておりません。
- ・この取扱説明書（以降、本書と省略します）には本機を安全にしかも効率よくお使いいただくための正しい操作方法や保守点検の方法、及び製品情報を記載しています。
- ・使用するリベットの仕様や強度は、お客様において十分設計検討されたリベットをご使用ください。

1 重要なお知らせ

- ・本機を取り扱う前に、必ず本書をよくお読みください。また、本機の手取り扱いや付属品の交換、及び部品交換は本書の記載内容に従ってください。
- ・本書の内容につきまして、ご不明な点やご質問がありましたら、機種（型式）をお調べのうえ、お買い求めの販売店、又は当社コールセンターにお問い合わせください。
- ・本機に混在する危険のすべてを予測し、本書に記載することはできません。本機を取り扱うときは、本書に記載されていることだけでなく、安全対策に関して十分配慮してください。
- ・本書は、日本語を原語として作成しています。お客様の責任において本書の内容を十分に理解してください。
- ・本書の著作権は「株式会社 ロブテックス」が所有します。本書の内容を無断で公開・複写・複製、又は別の言語に翻訳することは禁じられています。

2 免責について

- ・本機の誤用・乱用・無断改造等が原因で発生した直接、又は間接の傷害や損失利益の補償及びリベットの強度等リベット自身に関する保証はいたしません。
- ・当社には、当社の文書による承認のない改造により発生した一切の損害、又は障害に対して何らの責任はないものとします。
- ・当社には、推奨部品以外の部品の使用により発生した一切の損害、又は障害に対して何らの責任はないものとします。

●安全上のご注意



◆ご使用前に、この「安全上のご注意」全てをよくお読みのうえ、十分理解したうえで正しく安全に使用してください。



◆本機をご使用中は、必ず保護めがねを着用してください。切断されたりビットのマンドレルが飛び出し傷害を及ぼすおそれがあります。



◆本機をご使用中は機械内部、及び可動部に手を入れないでください。手のはさまれ傷害を及ぼすおそれがあります。

◆ここに示した注意事項は **▲警告** と **▲注意** に区分けしていますが、それぞれの意味は下記のとおりです。

▲警告 : 誤った取り扱いをした場合、使用者が死亡、又は重傷を負う可能性が想定される内容のご注意

▲注意 : 誤った取り扱いをした場合、使用者が傷害を負う可能性が想定される場合、及び物的損害のみの発生が想定される内容のご注意

なお、**▲注意** に記載した事項でも重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

◆お読みになった後は、お使いになる方がいつでもご覧になれる所に必ず保管してください。

▲警告

1. 使用空気圧0.5~0.6MPaを守ってください。
 - ・使用空気圧を超えて使用しますと、本機が破損して傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。
2. 使用中は保護めがね・保護具を着用してください。
 - ・リベットが飛び出し、事故や傷害（失明など）を負うおそれがあります。
 - ・防塵マスク・安全靴・ヘルメット・聴覚保護具などを適切に利用し、事故やけがを事前に防止してください。
3. 本機とエア源・電源ケーブルとの接続は確実に行ってください。
 - ・エアーチューブはエアー供給口のエアー継手の奥まで確実に差し込んでください。使用中にエアーチューブが外れて傷害を及ぼすおそれがあります。
 - ・エアーホースジョイントとエアーホースの接続はホースバンドを用いて確実に行ってください。接続が不十分ですと使用中にエアーホースが外れて傷害を及ぼすおそれがあります。
4. 本機をエア源から外すときは、エアーの供給を止めてください。
 - ・圧縮空気によりエアーホースが跳ねるなどして傷害を及ぼすおそれがあります。
5. ご使用前に各部の損傷がないか確認し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するかの確認をしてください。正常に作動しない、所定機能を発揮しない場合は使用せずに修理に出してください。
 - ・損傷したまま使用しますと傷害を及ぼすおそれがあります。
 - ・物を落とすなどして本体に傷等が発生すると、その部分が破損して事故や傷害を及ぼすおそれがあります。
 - ・部品交換や清掃は取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合はお買い求めの販売店、又は当社に修理を依頼してください。
 - ・電源スイッチを入れても電源が入らない、又は起動ボタンを押しても起動しない場合は使用しないでください。異常動作してけがをするおそれがあります。
6. 水平で振動がない安定した場所に設置してください。
 - ・性能を十分に発揮しないばかりか、転倒して破損、傷害や損傷を及ぼすおそれがあります。
7. 子供の手の届くところに置かないでください。
 - ・事故やけがのおそれがあります。
8. 雨中や湿った、又は濡れた場所で使用しないでください。
 - ・事故やけがのおそれがあります。

警告

9. 不意な始動は避けてください。電源につながるときはスイッチが入っていないことを確認してください。またエアチューブをエア供給口のエア継手につながるときは、エアコックが閉じていることを確認してください。
10. 部品や付属部品の取り替えは指定の手順に従って行なってください。
11. 電源供給は必ず付属のACアダプターを使用してください。
12. 適切な服装で作業を行なってください。長い髪は帽子やヘアカバーで覆うなどし、だぶついた衣服やネックレスなどの装身具は着用しないでください。
 - ・髪・衣服・アクセサリーなどが巻き込まれる可能性があります。
13. スイッチで始動、及び停止操作のできない場合は使用しないでください。
 - ・異常動作して、けがをするおそれがあります。修理を依頼してください。
14. 子供を近づけないでください。作業員以外、電源ケーブル・エアホースに触れさせないでください。
 - ・けがをするおそれがあります。
15. 本機に損傷がないか十分に点検してください。
 - 各部品に緩みや損傷があった場合は使用せず修理を依頼してください。
 - ・故障による事故やけがのおそれがあります。
16. 指定の付属品や交換部品を使用してください。
 - ・予期せぬ動きにより事故やけがのおそれがあります。
17. 指定の純正部品のみを使用し、十分な修理知識や技能を持った方が修理を行なってください。
 - ・十分な修理の知識・技術がないときは、修理は必ずお買い求めの販売店、又は当社にお出ください。
18. 使用中に本機の調子が悪くなったり異常音がしたときは、ただちにスイッチを切って使用を中止し、お買い求めの販売店、又は当社に点検・修理を依頼してください。
 - ・そのまま使用し続けると、けがの原因になります。

注意

1. 本機のお手入れ、部品交換等の分解時には必ず電源ケーブル・エアチューブを外してください。
 - ・部品の飛び出し、予期せぬ動きなどにより、事故や傷害を負うおそれがあります。
2. オイルやグリス等を取り扱うときは、使用するオイルやグリス等の安全データシート (SDS) をこれらの供給者から入手し、記載内容に従ってください。
 - ・使用するオイル等によっては、皮膚などに炎症をひき起こすおそれがありますので、触れた場合は身体から完全に洗い落としてください。
3. 当社より供給された部品、又は推奨された部品のみをご使用ください。
 - また、お使いになるリベットに適合した部品を取り付けてご使用ください。
 - ・十分な性能が発揮できないだけでなく、異常動作などにより事故や傷害を負うおそれがあります。
4. 整理・整頓・清掃された場所でお使いください。
 - ・散らかった場所での作業は事故や傷害を負うおそれがあります。
5. 足元の安全を確保し、無理な姿勢で作業しないでください。
 - ・転倒等、傷害を負うおそれがあります。
6. 作業員以外、作業場に近づけないでください。
 - ・事故や傷害を負うおそれがあります。
7. 本機の手入れは注意深く行ってください。
 - ・付属品の交換や部品交換は取扱説明書に従ってください。傷害を負うおそれがあります。
8. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・本機を使用する場合は、取扱方法・作業方法・周囲の状況等に十分注意して慎重に作業してください。軽率な行動をとると、事故や傷害を負うおそれがあります。
 - ・常識を働かせてください。非常識な行動をとると事故や傷害を負うおそれがあります。
 - ・疲れている場合は使用しないでください。事故や傷害を負うおそれがあります。

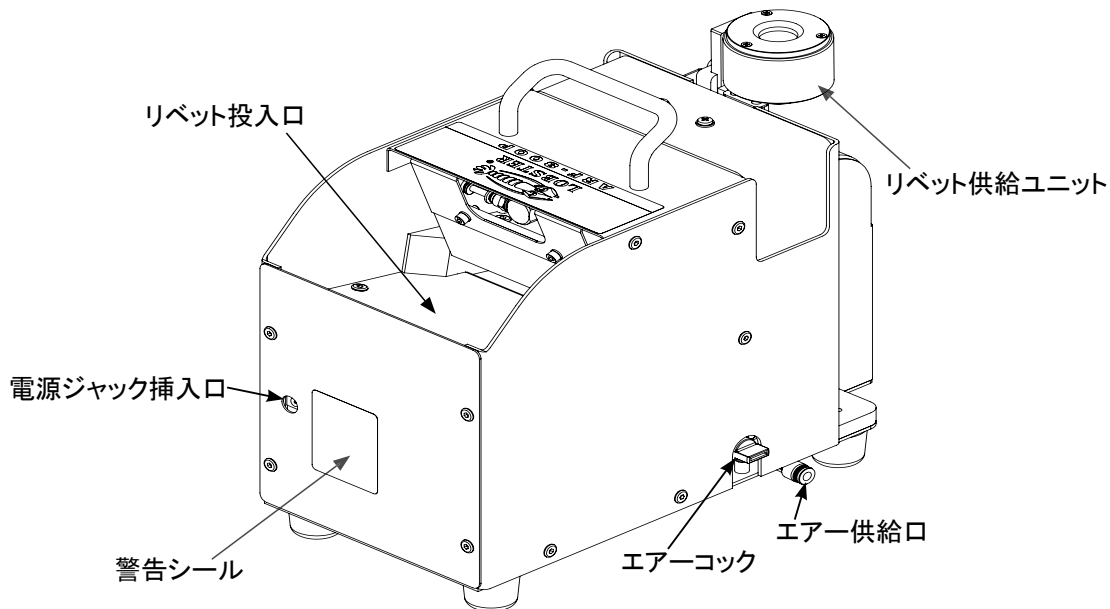
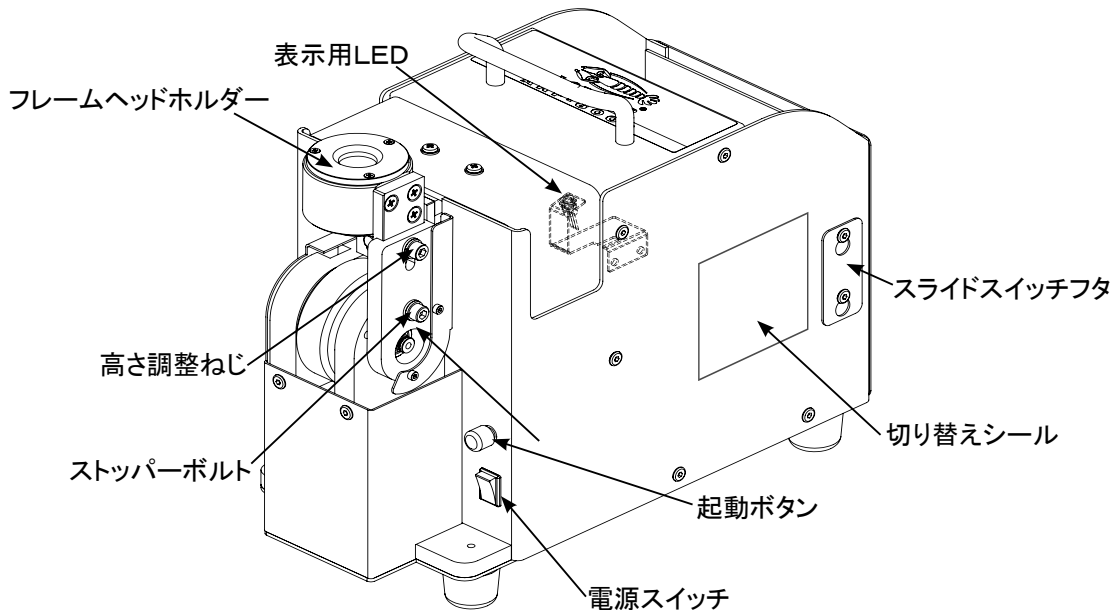
注意

9. 本機の修理は当社にお申し付けください。
 - ・異常に気付いたときは、点検修理に出してください。
 - ・修理はお買い求めの販売店、又は当社に必ずお出してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがのおそれがあります。
10. 本製品を改造しないでください。改造をすると安全装置の有効性が損なわれ、操作者に対するリスクが高まります。
 - ・本機は該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。異常動作等、事故や傷害を負うおそれがあります。
11. 本機・包装材等を廃棄する際は、国・各自治体の条例等、廃棄物に関する法令・規則に従い処理してください。
12. この製品の製造年月は、本体裏面の警告シール内に記載されています。(P.6・P.8 参照)
13. 本体ラベルには、使用に関しての重要な情報が記載されています。ラベルの汚れや破損により内容が読み取れない場合は、新しいラベルを取り寄せて貼り替えてください。
新しいラベルは、販売店を通じて当社より取り寄せることができます。
14. 本製品はプロ専用供給機です。はじめて使用される方は、取扱説明書の内容を十分に理解したうえで整備ご使用ください。
 - ・本製品が破損している場合は、本機を操作しないでください。
15. 足を滑らせるなど、転倒・落下は作業場でのけがの主な原因です。
エアホースや電源ケーブルにつまづいて転倒したりする危険がありますので、ご注意ください。
16. 電線、又はその他のケーブル等が隠れていることがありますので、十分注意して作業してください。
17. 本製品は、爆発の可能性がある状況下での使用を想定したものではありません。
また、本製品は絶縁されておりません。
18. 圧縮空気は、ときとして深刻な被害をもたらすことがあります。
 - ・使用しないとき、又は製品を交換したり修理する前には、必ずエア供給源から外しておいてください。
 - ・絶対に自分や他の人に向けてエアをふきつけないでください。
19. 常にホースが損傷していないか、接続部に緩みがないかを確認してください。
 - ・ホースがムチのように動くと深刻な被害をもたらす危険性があります。
20. 日常的な保守点検については、特定の周期、又は操作回数によって実施してください。
21. 使用しない場合は、きちんと保管してください。
 - ・腐食等の発生を防止するため、乾燥した場所に保管してください。
 - ・子供の手の届かない高い所、又は鍵のかかる場所に保管してください。けがのおそれがあります。
22. 無理して使用しないでください。
 - ・安全に効率よく作業するために、本機の能力にあった作業をしてください。
本機の能力以上でのご使用は事故のおそれがあります。
23. 電源ケーブルやエアホースを乱暴に扱わないでください。
 - ・電源ケーブルを引張ってコンセントから抜いたりしないでください。
感電やショートなどにより、発火するおそれがあります。
 - ・電源ケーブルを熱・油・角のとがった所に近づけないでください。
感電やショートなどにより、発火するおそれがあります。
 - ・電源ケーブルが踏まれたり、引掛けられたり、無理な力を受けて損傷することがないように注意してください。感電やショートなどにより、発火するおそれがあります。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的な点検し、損傷している場合には交換してください。
感電やショートなどにより、発火するおそれがあります。

注意

24. ご使用前に各部の損傷がないかを確認し、損傷がある場合は修理に出してください。
- ・ ご使用前に、各部に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するかの確認をしてください。
 - ・ 部品交換や清掃は、取扱説明書の指示に従ってください。
取扱説明書に指示されていない場合はお買い求めの販売店、又は当社に修理を依頼してください。
 - ・ 電源スイッチを入れても、電源が入らない。又は起動ボタンを押しても起動しない場合は、使用しないでください。異常動作してけがをするおそれがあります。
25. お買い上げ後、はじめてご使用の場合に腐食・異臭・発熱・その他異常と思われたときは、使用しないでお買い上げの販売店、又は当社コールセンターにご連絡ください。
26. 回転軸の周り、及び機械内部に指を入れしないでください。
- ・ 指がはさまれ、傷害を負うおそれがあります。
27. 長時間使用した場合には、手・肩・首、及びその他の部位に苦痛をもたらすことがあります。
- ・ 苦痛や疲労を避けるため、適切で楽な姿勢をとり、また必要に応じて姿勢を変えてください。
 - ・ 継続的な不快感・痛み・しびれ・動悸・凝り・灼熱感等を感じる場合には、放置せずに雇用責任者及び健康管理者に相談してください。

●各部の名称



■ 付属部品 ■ ご購入時にご確認ください。

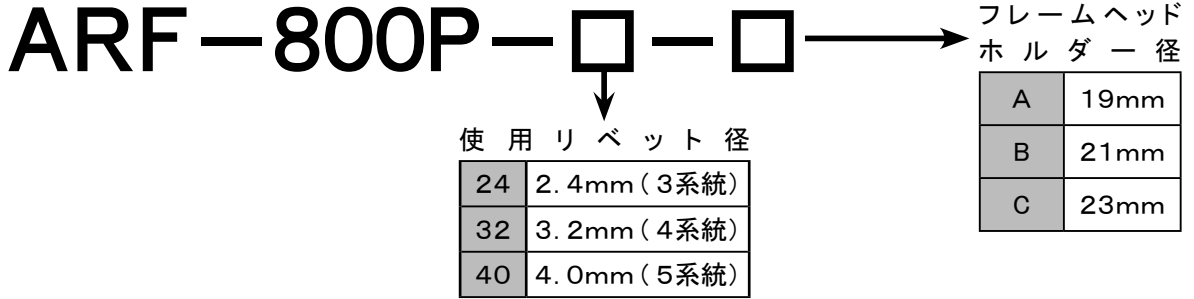
ACアダプター(フェライトコア付き)

電源ケーブル

※詳細は別紙を参照してください。

●仕 様

◇ 型式名



◇ 商品仕様

使用電源 (V)	AC 100~240 (50~60Hz)	
動作電圧 (V)	DC 12	
消費電流 (A)	1以下	
使用空気圧 MPa	0.5~0.6	
大きさ 長さ×高さ×幅 mm (出荷時の最大寸法)	355×305×185	
本体重量 (kg)	10.9	
リベット1本あたりの空気使用量ℓ ※①	3.1	
空気使用量 (L/min)	62	
動作保証環境	周囲温度 °C	5~40
	湿度 %RH max	80 (結露なきこと) 以下
保存温度範囲 °C	-5~55	
騒音 dB以下 ※②	75	
サイクルタイム ※③	20本以上/分	
エア供給口径 φmm	6	
バスケット容量 (本)	1000 (φ2.4・φ3.2)・500 (φ4.0)	
供給角度	真上から30° 間隔(0°・30°・60°)	
フレームヘッド差込み口の径 (mm)	19・21・23	

※製品の仕様・デザインは予告なく変更することがあります。

※大きさ・重量等は標準値ですので多少の数値の上下があります。

※定格仕様の配置場所(警告シール取り付け位置)は、本体背面にあります。

※装置製造年月は警告シールに略号と4ケタの数字で表示されています。

※① 20本/minとして

※② 等価騒音測定レベルでの測定。

※③ 平均値

◇ 使用エアリベッター

R1A1・AR2000SV・AR2000MV・ARV011M・ARV015MX・ARV022M
ARV025Mをご使用ください。

※フレームヘッドホルダーに適応したリベッターをご使用ください。

フレームヘッドホルダー表記	リベッター
A (19mm)	AR2000SV
B (21mm)	AR2000MV・R1A1※
C (23mm)	ARV011M・ARV015MX・ARV022M・ARV025M

※フレームヘッドの径がφ22mmの旧仕様をご使用の場合は、φ21mmのフレームヘッドへの交換が必要です。(別売 フレームヘッド (CJM) コードNo. 64055) をご注文ください。

◇ 使用リベットサイズ

NSA・NTA・NA・NST・NSS・NS・APをご使用ください。

リベットサイズは下表を参照してください。

リベットサイズ	丸頭リベット	皿頭リベット	APリベット
3-2	○	○	—
3-3	○	○	—
3-4	○	○	—
4-1	○	—	—
4-2	○	○	—
4-3	○	○	○
4-4	○	○	—
4-5	○	○	○
4-6	○	○	—
5-2	○	○	—
5-3	○	○	—
5-4	○	○	○
5-5	○	○	—
5-6	○	○	—

※リベット投入口には、ご使用するブラインドリベット以外のものは入れないでください。

※フレームヘッドホルダーには、サイズに合ったリベッター以外のものは入れないでください。

◇ 製造年月の見方

製造年月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
略号	A	B	M	N	K	W	T	Y	U	O	L	Z

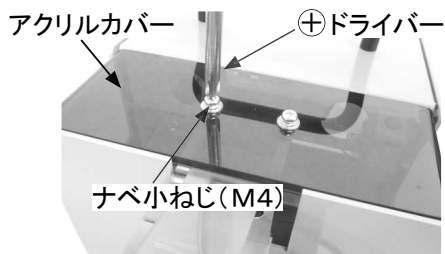
例) 2016 年 1 月 → WA00000
 ↓ ↓ ↓
 W A (シリアルNo.)

取扱説明書改訂履歴	
品名	: オートリベットフィーダー
型式	: ARF-800P
2版発行年月	: 2017年1月
3版発行年月	: 2017年4月
4版発行年月	: 2018年4月
5版発行年月	: 2021年9月

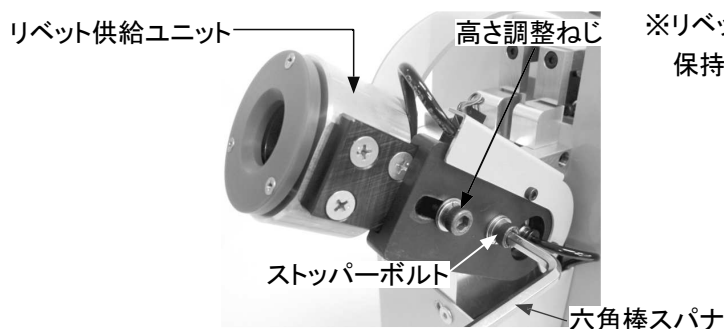
●ご使用前の準備

1 リベット供給ユニットの角度をお客様の使いやすい角度にセットしてください。
(角度は真上を0°として30° 60°の3段階に調整できます、ご購入時は0°に
セットされています。)

- ① エアーチューブと電源ケーブルを外して、エアーと電気の供給を止めてください。
- ② ⊕ドライバーでナベ小ねじ(M4)2本を約5mm緩めアクリルカバーを浮かし、
フロントウレタンカバーを抜いてください。



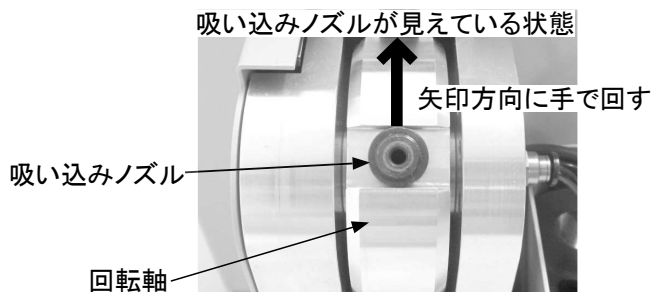
- ③ 六角棒スパナ(対辺5mm)でストッパーボルトを外してください。
(高さ調整ねじは、外さないでください。)



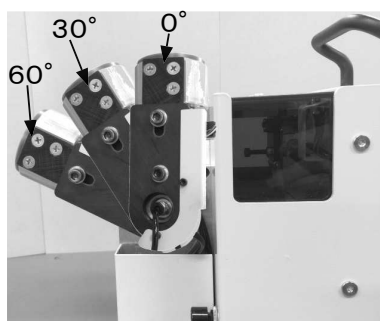
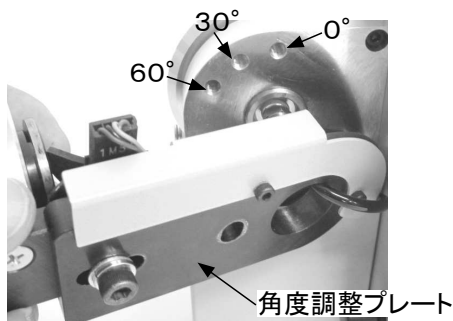
※リベット供給ユニットが脱落しないように保持した状態で、外してください。

- ④ ご使用の角度でストッパーボルトを止め直してください。

※回転軸はフリーな状態(上下に回る)にありますので、回転軸を矢印方向に回して、
吸い込みノズルが見えていない状態で、ストッパーボルトを取り付けてください。



この状態でストッパーボルトを取り付ける



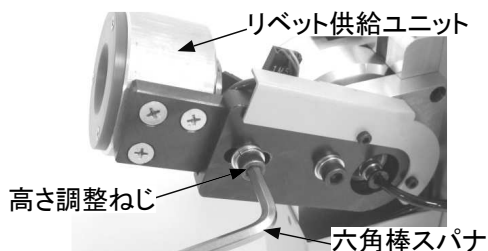
⑤フロントウレタンカバーをセットしアクリルカバーを止め直してください。

※ナベ小ねじ(M4)はアクリルカバーが曲がらない程度に締めてください。

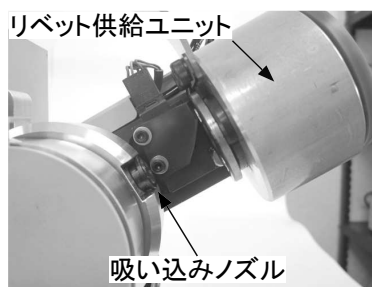
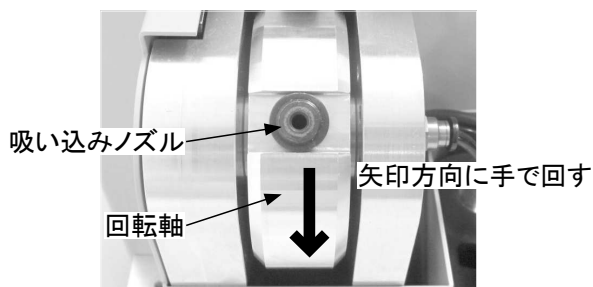
2 リベット供給ユニットの芯合わせ方法 (フレームヘッドホルダーと吸い込みノズルの芯合わせ)

①の項でリベット供給ユニットの角度を30° 又は60° にした場合は、リベット供給ユニットの芯合わせが必要になります。

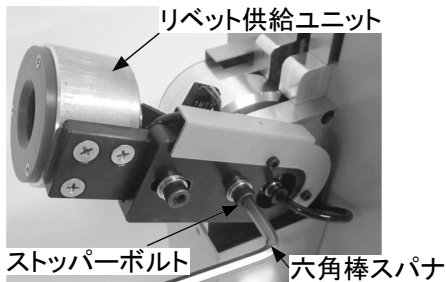
①六角棒スパナ(対辺5mm)で高さ調整ねじを緩め、リベット供給ユニットを下げ、吸い込みノズルに近づけてください。



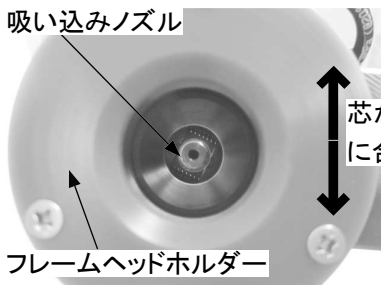
②回転軸を手で矢印方向に回し、止まる位置まで回してください。



③ ストッパーボルトを緩めてください。



④ リベット供給ユニットを芯が合うように動かし、吸い込みノズルと供給ユニットの芯を目視で調整してください。

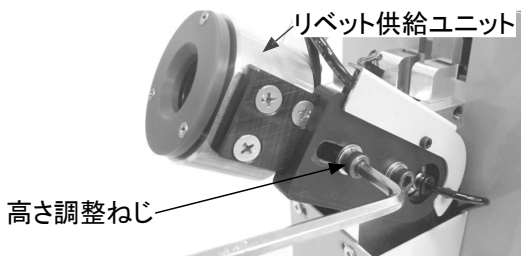


※フレームヘッドホルダーを垂直にみて吸い込みノズルと芯が合うようにリベット供給ユニットを動かしてください。

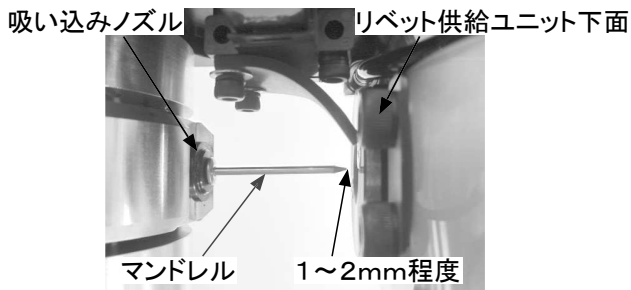
⑤ フレームヘッドホルダーと吸い込みノズルの芯を目視で合わせ、ストッパーボルトを締め付けてください。

3 リベットマンドレルの長さに合わせて供給高さを調整してください。

① 六角棒スパナ(対辺5mm)で高さ調整ねじを緩めてください。



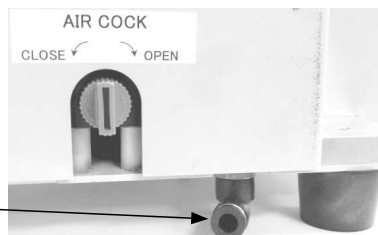
② ご使用されるリベットを吸い込みノズルに差し込んだ状態で、マンドレルの先端からリベット供給ユニット下面までのすき間が1~2mm程度になるように調整を行なってください。



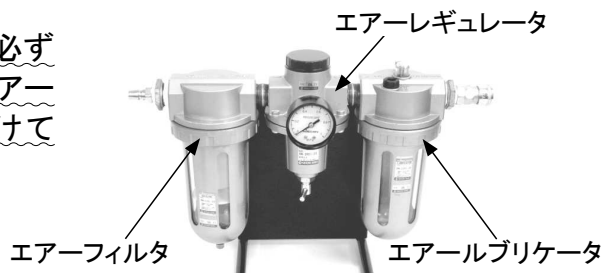
4 エアー供給口に、外径φ6のエアータubeを接続してください。

※エアータubeの内径はφ4以上をご使用ください。

φ6エアータ供給口



5 コンプレッサーを用意し本機との間に必ずエアフィルタ・エアレギュレータ・エアールブリケータ(3点セット)を取り付けてください。



ご注意ください

本体内に水分が混入すると、寒冷時に水分が氷結し正常に作動しない場合があります。そのためエアフィルタ・エアレギュレータ・エアールブリケータ(3点セット)の他に必要に応じて、エアドライヤーをご使用ください。

6 エアレギュレータにより、使用空気圧を0.5~0.6MPaの範囲に調整してください。

⚠ 警告1 (P.2)

ご注意ください

- ・ 空気圧が高すぎると各部の損傷をまねき、低すぎるとリベット供給できない場合があります。
- ・ 空気圧の調整は機器を動作させた状態で行なってください。

7 付属の AC アダプターの電源ジャックを本機の電源ジャック挿入口に、電源プラグをコンセントに接続してください。



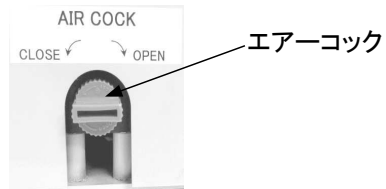
電源ジャック挿入口

●作業手順

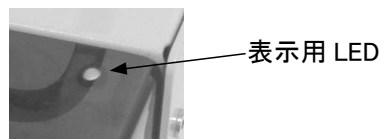
- 1** リベット投入口にリベットを投入してください。
※指定のバスケット容量より多く入れると、詰まる場合がありますので、ご注意ください。(P.7 参照)



- 2** エアークックを右に回してエアーを ON にしてください。

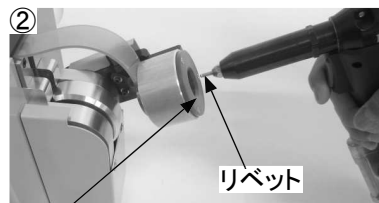


- 3** 電源スイッチを ON にしてください。
(表示用 LED が緑色に点灯します。)



- 4** 起動ボタンを押してください。(動作が開始され表示用 LED は一旦消灯します。)

- 5** ①表示用 LED が緑色に点灯したあと、リベッターをフレームヘッドホルダーの奥まで差し込んでください。
※このときリベッターのトリガーは引かないでください。
②供給が完了するとリベッターが押し戻され、そのままリベッターを引き抜いてください。リベットがリベッター先端に供給されています。



フレームヘッドホルダー

ご注意ください

- ・リベットが確実に供給できない場合は、リベット供給ユニットの芯合わせが必要です。(P.10 参照)
- ・リベッターの吸引がされていないと、リベット供給できません。

- 6** リベットの残量が少なくなると、フィーダーの供給能力が低下するため、リベットの補給を行なってください。

- ◎6秒間、リベット供給できなかった場合、表示用LEDが赤色に点滅します。
- ◎12秒間、リベット供給ができなかった場合、表示用LEDが赤色に点灯し動作が停止します。
※動作が停止した場合は次のように対応してください。
- [1] 起動ボタンを押すと動作が再開します。
- [2] 再開しない場合は P.18 を参照してください。

●ご使用リベット・リベッターの変更手順

リベット径を変更される場合、又はリベッターのフレームヘッド径を変更される場合、次の手順に従って変更してください。リベット径、又はフレームヘッド径を変更される場合はオプション部品に交換してください。変更作業時は必ず、エアホース・電気ケーブルを取り外してから作業を行なってください。

▲注意1 (P.3)

※現在、お使いの部品を P.26 にて確認し P.27 ~ 28 リベット変更に伴う交換部品一覧表を参照して必要なオプション部品に交換を行なってください。

※オプション部品は別売りになります。お買い求めの販売店、又は当社コールセンターにお問い合わせください。(P.14・P.16 参照)

1 ご使用リベット径の変更

吸い込みノズルとピックアッププレートを交換し、設定の変更を行なってください。

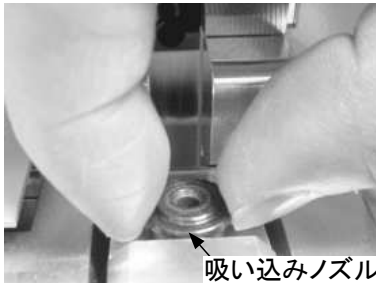
※リベットが残っている場合は、ハケシリンダーユニットを取り外して取り除いてください。

◇吸い込みノズルの交換

1 角度調整プレートを30° 又は60° にしてください。(P.9 参照)

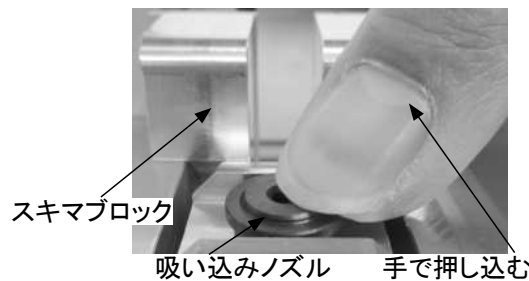
2 ①リベット回転ユニットの回転軸を吸い込みノズルが引張りやすい位置に回転させてください。

②吸い込みノズルのツバ部を引張って抜いてください。



※抜けにくい場合は、マイナスドライバーなどの手工具を使ってください。

3 吸い込みノズルを交換し、逆の手順で組み立ててください。



※回転軸を軽く手で回してスキマブロックに当たらないことを確認してください。

◇オプション部品

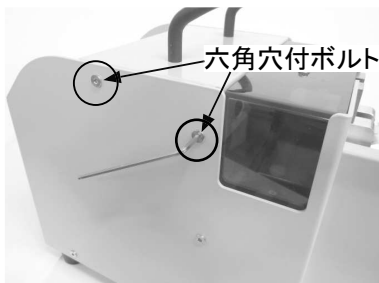
吸い込みノズル (3系統) コードNo. : 65287

吸い込みノズル (4系統) コードNo. : 65288

吸い込みノズル (5系統) コードNo. : 65289

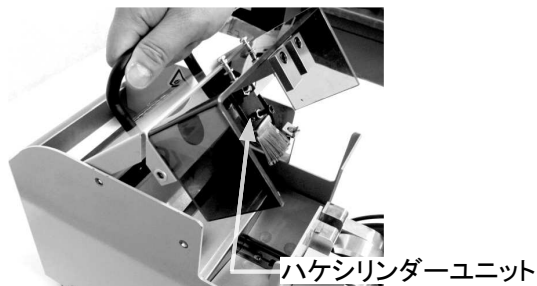
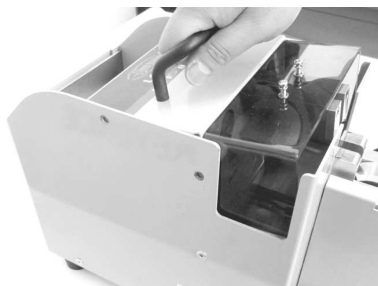
◇ ピックアッププレートの交換

- 1** ①フロントウレタンカバーを抜いてください。(P.9 **1**②参照)
 ②六角棒スパナ(対辺3mm)で左右4箇所の六角穴付ボルトを緩めてください。



※指定されたねじ以外は緩めないでください。動作不良の原因となります。

- ③ハケシリンダーユニットを取り外してください。

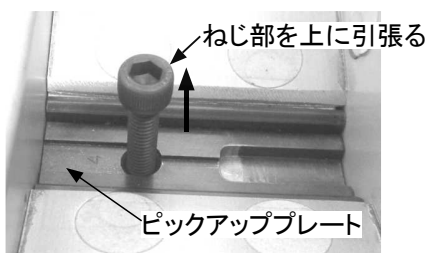


※取り付け、取り外しの際はエアースホースやケーブルを断線させないように注意してください。

- 2** ピックアッププレートを取り付けている、十字穴付の皿ねじを外してください。



- 3** ピックアッププレートを上に引張って取り外してください。
 (この時、下図のようにM6のボルトを取りつけると楽に取り出せます。)



- 4** サイズに合ったピックアッププレートに交換し、逆の手順で組み立ててください。

※リベットサイズに合わせて供給高さの調整が必要な場合があります。(P.11 参照)

◇ オプション部品

ピックアッププレートU (3系統) M6ねじ付 コードNo. : 65329

ピックアッププレートU (4系統) M6ねじ付 コードNo. : 65336

ピックアッププレートU (5系統) M6ねじ付 コードNo. : 65348

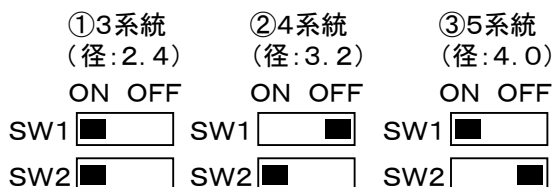
◇ 設定の変更

サイズの異なるリベットをご使用の場合は、スライドスイッチの切り替えが必要です。六角棒スパナ(対辺3mm)でスライドスイッチフタを取り外すと、下図のようなスライドスイッチが出てきます。ご使用されるリベットに合わせて切り替えてください。

※スライドスイッチを切り替える場合は、必ず電源をOFFにしてから切り替えを行なってください。
OFFにして、行なわないと設定が切り替りません。



お使いのリベットに合わせて、下図のようにスライドスイッチを切り替えてください。



◎ご購入時には、あらかじめご指定のリベット径にスライドスイッチが選択されています。

2 フレームヘッド径の変更

1 ⊕ドライバーで皿小ねじを取り外し、P.8を参照しフレームヘッド径に合ったフレームヘッドホルダーに交換してください。

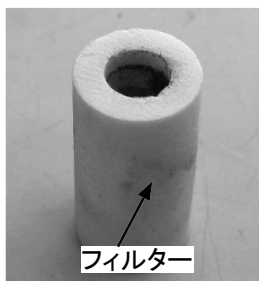
※取り外したフレームヘッドホルダー・フィンガーホルダーに汚れがある場合は、ウエス等でふきとってから取り付けてください。(P.24 参照)



●保守点検

1. 各部の清掃

- 汚れがある場合はウエス等でふきとってください。
- リベット投入口、及びピックアッププレート付近はエアブローを行なってください。
- 吸い込みノズルを取り外し、ほこり等が付いていれば取り除いてください。(P.14参照)
- 真空装置のフィルターを清掃してください。
シリンダーカバーを取り外して、真空装置のフィルターを取り出し円筒内部のゴミを取り除いてください。



2. 部品の損傷がないか確認してください。

- 損傷がある場合は、お買い上げの販売店、又は当社コールセンターにお問い合わせください。
- 保守点検は1週間ごとに行なってください怠った場合、正常に動作しないおそれがあります。

●保管の仕方

- 本機は、ほこりや湿気の少ない、風通しの良い、落下のおそれのない安定した場所で保管してください。
- 本機をより長くご使用いただくために、定期的なオーバーホールを当社にご依頼ください。(オーバーホールは有償です) オーバーホール及び修理はお買い上げの販売店、又は当社コールセンターまでお問い合わせください。

●部品の注文方法

以下のように機種名・部品名・コード No.・数量を明記して、お買い上げの販売店、又は当社コールセンターまでご注文ください。

機種名	部品名	コードNo.	数量
ARF800P	ハケ	65380	1個
ARF800P	フレームヘッドホルダー (19)	65290	1個

※部品が改良された場合、旧製品の在庫は5年間となっておりますのでご了承ください。

●故障かな？と思ったら

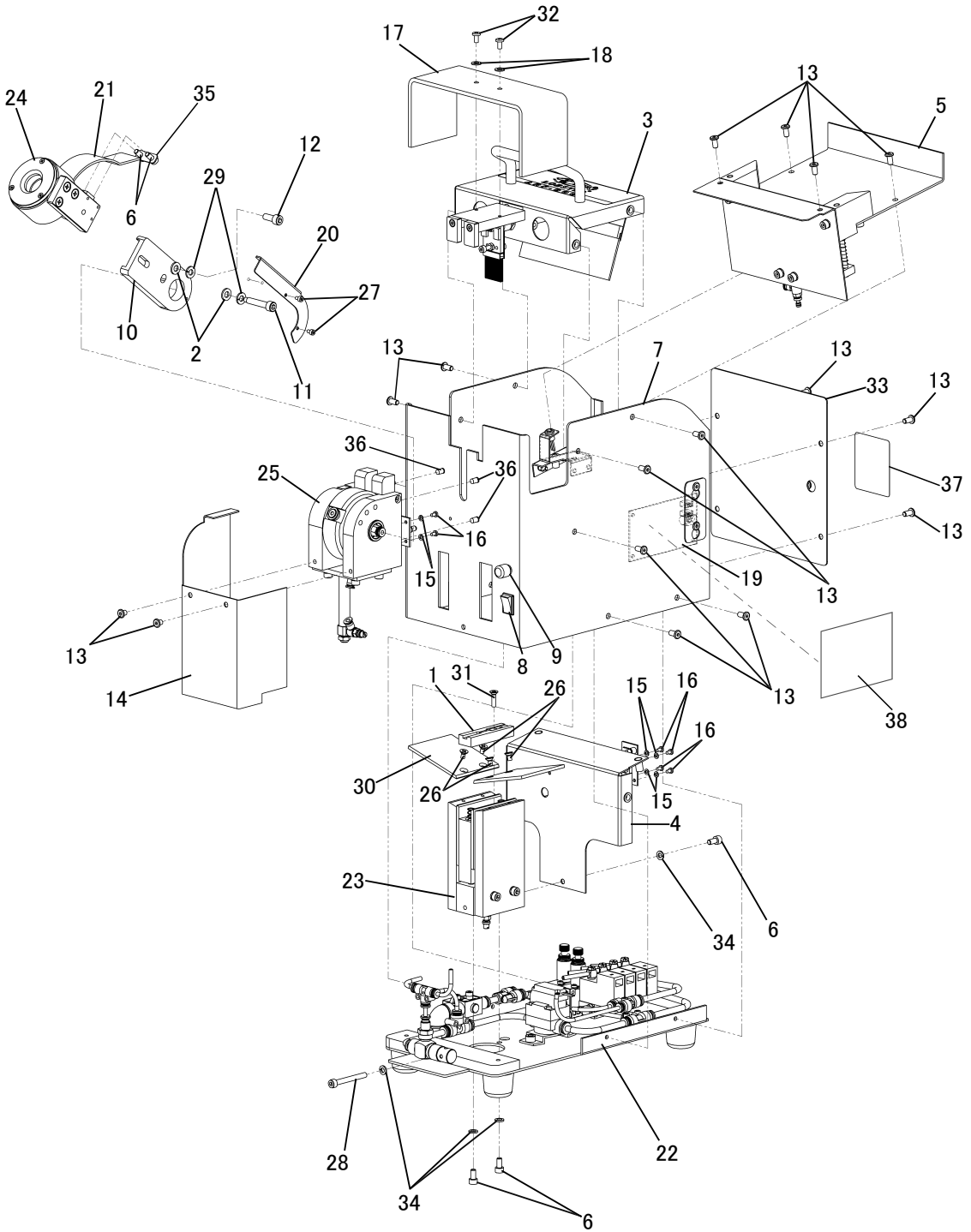
故障とお考えの前に以下の項目の確認を行なってください。すべて確認しても当てはまらない場合は当社にお問い合わせ、又は修理を依頼してください。

お問い合わせ、修理依頼の際は以下の項目を確認していただき、使用機種名・使用状況・症状等ができるだけ詳しく連絡していただきますと、修理期間を短縮することになりますのでよろしくお願いいたします。

症 状	原 因	処 置
起動ボタンを押しても動作しない。	1 電源プラグもしくは、電源ジャックが外れている。	電源プラグ、もしくは電源ジャックを挿入してください。
	2 エアーが供給されていない。もしくはエアervalブが閉まっている。	エア어를供給し、バルブを開いてください。
赤ランプが点灯して、停止する。 (再度起動ボタンを押して、状況が改善しない場合は右記1～11を参照してください。)	1 リベットが投入されていない。	リベットを投入してください。
	2 ピックアッププレートのサイズが、ブラインドリベットと合っていない。	ピックアッププレートをブラインドリベットに合ったサイズに変更してください。(P.15 参照)
	3 吸い込みノズルのサイズが、ブラインドリベットと合っていない。	吸い込みノズルをブラインドリベットに合ったサイズに変更してください。(P.14 参照)
	4 ブラインドリベット以外の異物が混入している。	異物を取り除いてください。
	5 ハケが動作していない。	ハケの動作を障害していないか確認してください。(P.21 参照)
	6 ピックアッププレートが動作していない。	ピックアッププレートの動作を障害していないか確認してください。(P.19・P.23 参照)
	7 投入されているブラインドリベットが適正数量を超えている。	リベットを適正数量に減らしてください。
	8 スライドスイッチが、ご使用のブラインドリベットと合っていない。	スライドスイッチをブラインドリベットに合ったサイズに切り替えてください。(P.16 参照)
	9 リベットが逆さに吸い込みノズルに入っている。	逆さに入ったリベットを取り除いてください。エアークックを閉じ、回転軸を回すと取り除けます。
	10 リベットがバスケットユニットから供給されない。	フィーダー本体を軽く、揺すってください。
	11 真空装置フィルターの目詰まり。(リベットが正常にノズルに入っている状態で停止)	フィルターの清掃を行ってください。(P.17 参照)
リベッターにリベットを供給できない。	1 供給角度・リベット供給ユニットの芯合わせが合っていない。	調整を行ってください。(P.9～P.10 参照)
	2 リベッターのノズルピースのサイズがブラインドリベットと合っていない。	ノズルピースをブラインドリベットと合ったサイズに変更してください。
	3 リベッターのバキューム機構がONになっていない。	バキューム機構をONにしてください。
リベッターにリベットが供給されたが、次のリベットがこない。	1 リベッターがフレームヘッドホルダーの奥まで差し込まれていない。	リベッターを再度フレームヘッドホルダーの奥まで差し込んでください。
エアリベッターのフレームヘッドがフレームヘッドホルダーに入らない。	1 フレームヘッドとフレームヘッドホルダーのサイズが合っていない。	フレームヘッドの外径を確認しサイズの合ったフレームヘッドホルダーに交換する。

● 部品表

ARF-800P本体

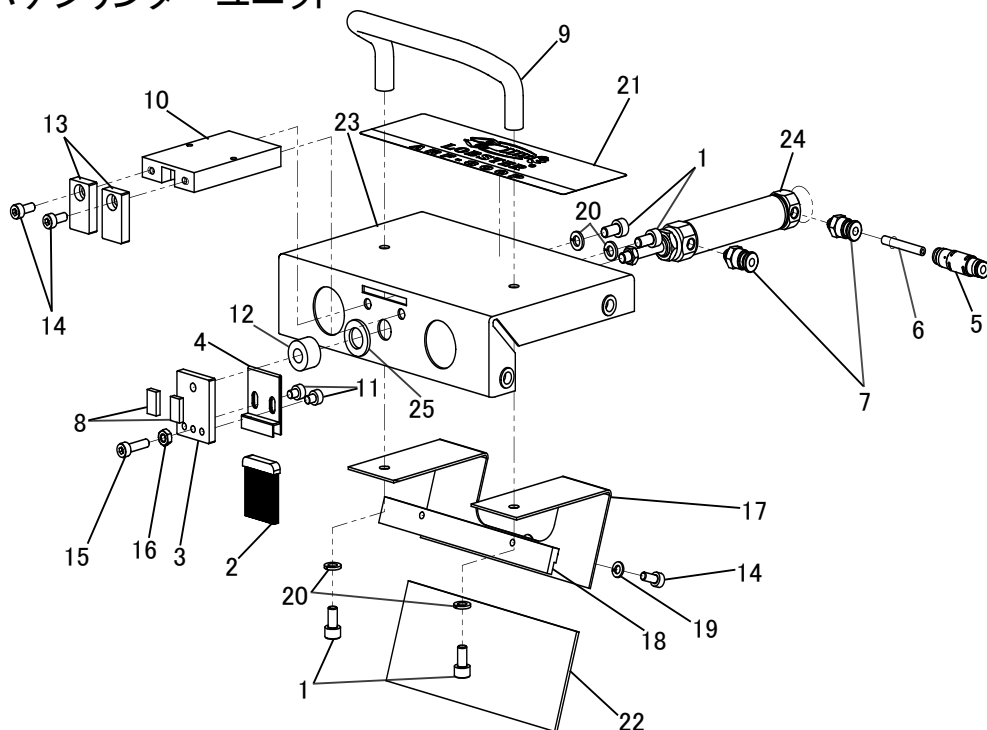


照合No.	部品名	コードNo.	材質
①-A	ピックアッププレートU (3系統)	65329	スチール
①-B	ピックアッププレートU (4系統)	65336	スチール
①-C	ピックアッププレートU (5系統)	65348	スチール
2	平座金 M6	20911	スチール
3	ハケシリンダーユニット	---	P.21 参照
4	ミドルプレートユニット	---	アルミ・スチール
5	バスケットユニット	---	P.22 参照
6	六角穴付ボルト M5 × 10	62011	スチール
7	本体カバーユニット	---	---
8	電源スイッチ	※1	電子機器
9	起動ボタン	※1	電子機器
10	角度調整プレート	---	スチール
11	ストッパーボルト	65325	スチール
12	六角穴付ボルト M6 × 15 高さ調整ねじ	23690	スチール
13	極薄ローヘッドキャップ M5 × 10	65915	スチール
14	シリンダーカバー	---	スチール
15	バネ座金 M3	12442	スチール
16	十字穴付ナベ小ねじ M3 × 6	63250	スチール
17	アクリルカバー	65328	プラスチック
18	平座金 M4	25585	スチール
19	800P制御基板 (※1含む)	65389	電子機器
20	ケーブルラック	---	スチール
21	フロントウレタンカバー	---	ゴム
22	ボトムユニット	---	---
23	ピックアップユニット	---	P.23 参照
24	リベット供給ユニット	---	P.24 参照
25	リベット回転ユニット	---	P.25 参照
26	皿小ねじ M4 × 8	20917	スチール
27	六角穴付ボルト M3 × 5	43736	スチール
28	六角穴付ボルト M5 × 45	65350	スチール
29	バネ座金2号	20908	スチール
30	アングルプレート	65302	アルミ
31	皿小ねじ M4 × 15	20915	スチール
32	ナベ小ねじ M4 × 15	20913	スチール
33	バックカバー	---	スチール
34	スプリングワッシャー M5	20907	スチール
35	フロントウレタンカバー押さえ	---	スチール
36	六角穴付皿小ねじ M5 × 10	65913	スチール
37	警告シール	65914	プラスチック
38	切り替えシール	65381	プラスチック

※1 No.19 800P制御基板(65389)に含まれる。

◎照合No.で○印のあるものは消耗品です。定期的に交換してください。

ハケシリンダーユニット



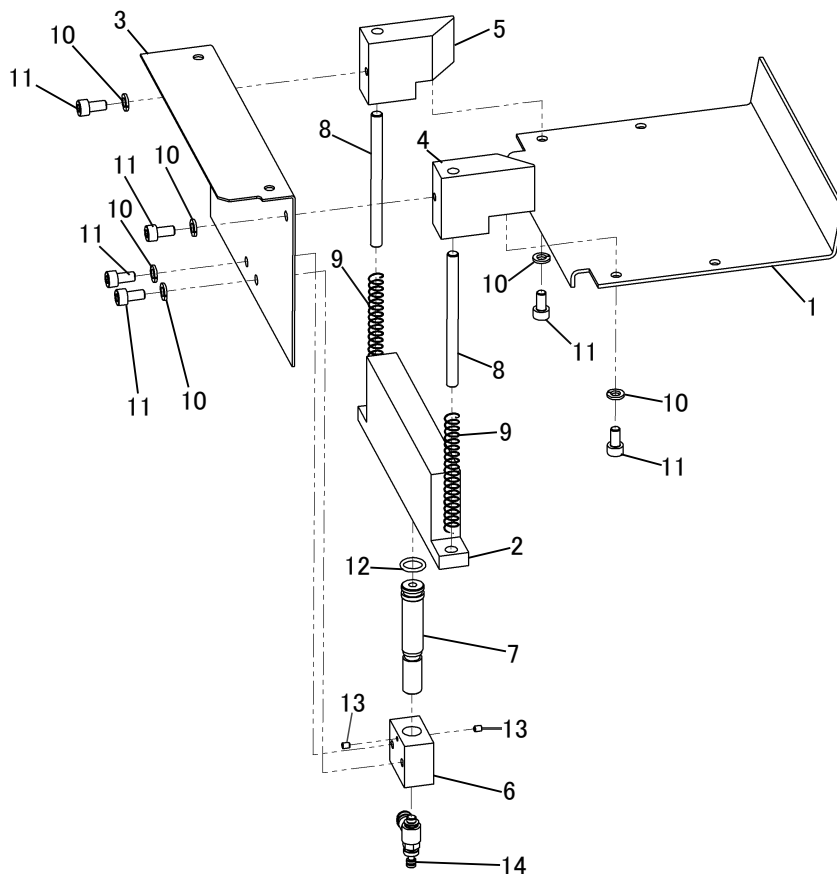
照合No.	部品名	コードNo.	材質
1	六角穴付ボルト M5×10	62011	スチール
②	ハケ	65380	ナイロン・スチール
3	ハケホルダー取付具	65315	スチール
4	ハケホルダー	65379	ステンレス
5	急速排気弁	65374	①
6	Φ4ウレタンチューブ 70	63211	プラスチック
7	エアー継手	65904	①
8	クッション材	65386	ゴム
9	取っ手	65384	アルミ
10	ハケ回り止め	---	スチール
11	六角穴付ボルト M4×5	12901	スチール
12	ウレタンクッション	65385	プラスチック
13	ハケシリンダー受け	---	スチール
14	六角穴付ボルト M4×10	22421	スチール
15	六角穴付ボルト M4×16	16059	スチール
16	六角ナット M4	16063	スチール
17	ウレタンシートアングル	---	スチール
18	ウレタンシート押さえ	---	スチール
19	スプリングワッシャー M4	20930	スチール
20	スプリングワッシャー M5	20907	スチール
21	機番シール	65911	プラスチック
22	バックウレタンカバー	---	プラスチック
23	上面カバープレートU	---	アルミ・スチール
24	エアーシリンダー	65369	②
25	平座金M10 JIS B1256 小形	66570	スチール

◎照合No. で○印のあるものは消耗品です。定期的に変換してください。

部品材質内訳

①黄銅・ゴム・ステンレス・プラスチック ②アルミ・ゴム・スチール・ステンレス

バスケットユニット

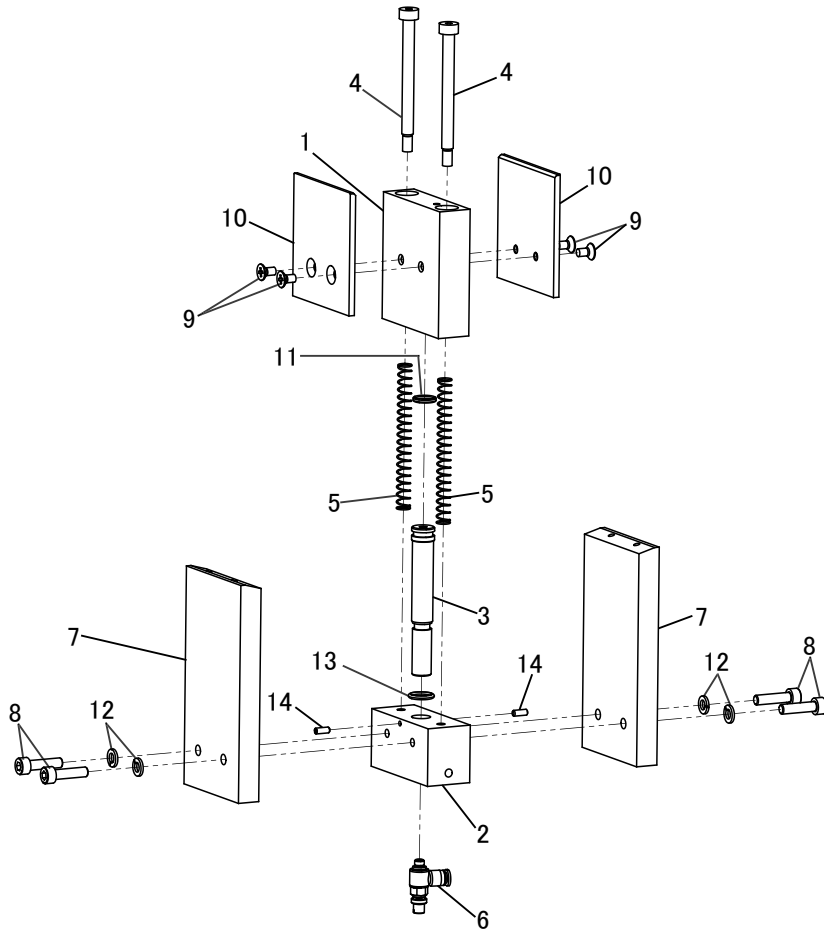


照合No.	部品名	コードNo.	材質
1	バスケットプレート	65301	アルミ
2	昇降台	65285	アルミ
3	昇降台ベースプレート	65316	スチール
4	バスケット連結具R	---	スチール
5	バスケット連結具L	---	スチール
6	昇降台ベース	---	アルミ
7	昇降台パイプ	---	スチール
8	平行ピン (A種)	65343	スチール
9	圧縮バネ φ8×65	65344	スチール
10	スプリングワッシャー M5	20907	スチール
11	六角穴付ボルト M5×10	62011	スチール
12	Oリング S-10	10151	ゴム
13	六角穴付止めねじ M3×4	48761	スチール
14	スロットバルブ (エルボ)	65367	①

部品材質内訳

①黄銅・ゴム・ステンレス・プラスチック

ピックアップユニット

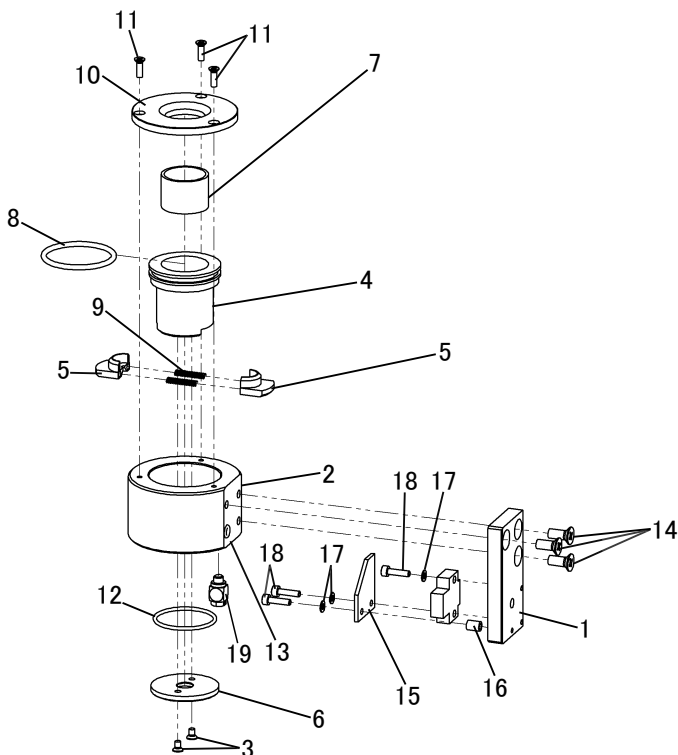


照合No.	部品名	コードNo.	材質
1	ピックアップ昇降台	65304	アルミ
2	ピックアップ昇降台ベース	---	スチール
3	ピックアップ昇降台パイプ	---	スチール
4	ヒンジピン	65382	スチール
5	圧縮バネ φ8×65	65344	スチール
6	スピードコントローラ	65916	①
7	アングルプレートベース	---	アルミ
8	六角穴付ボルト M5×20	49752	スチール
9	皿小ねじ M4×8	20917	スチール
10	ピックアップサイドプレート	65331	スチール
11	Oリング S-10	10151	ゴム
12	スプリングワッシャー M5	20907	スチール
13	Oリング P-10	10274	ゴム
14	六角穴付止めねじ M3×8	65353	スチール

部品材質内訳

①黄銅・ゴム・ステンレス・プラスチック

リベット供給ユニット

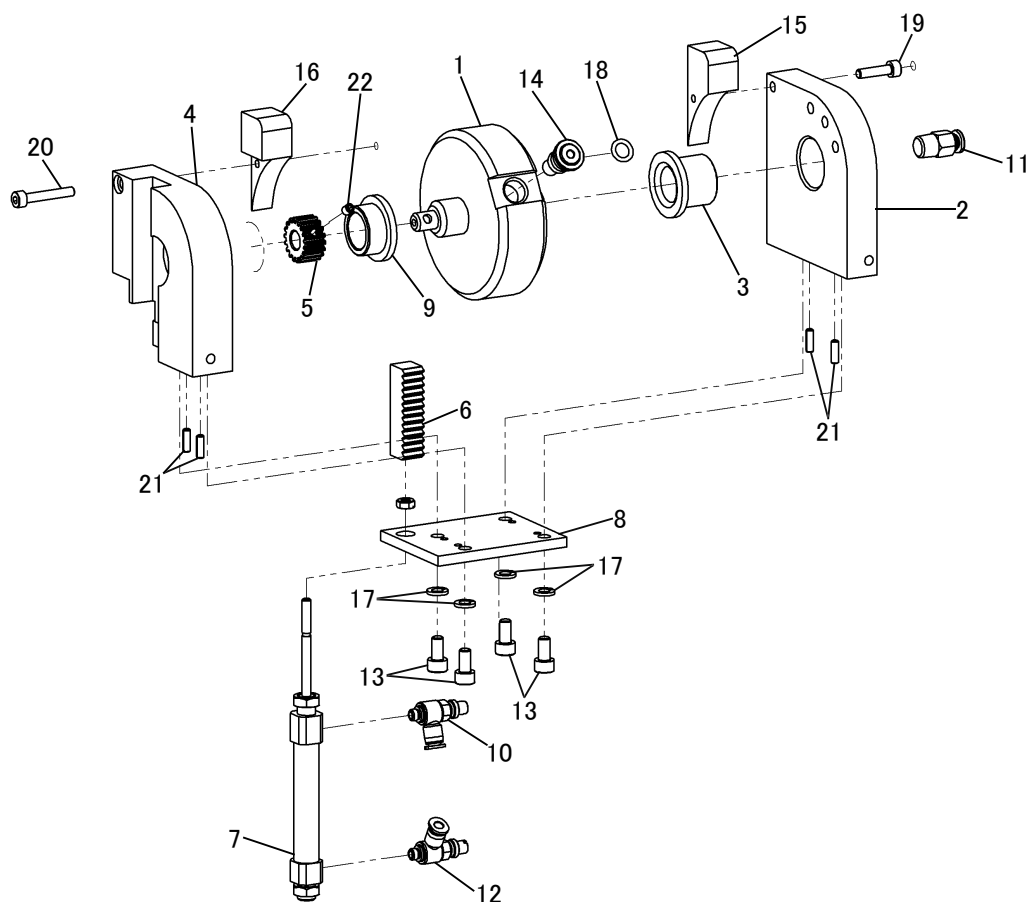


照合No.	部品名	コードNo.	材質
1	ヘッド取付プレート	65284	スチール
2	カラー	65311	アルミ
3	皿小ねじ M3×5	20914	スチール
4	フィンガーホルダー	65310	スチール
5	フィンガー	65309	スチール
6	フィンガー押さえ	65308	スチール
7	フィンガープッシャー	65307	スチール
8	Oリング S-35	65378	ゴム
9	圧縮バネ φ3×20	65345	スチール
10-A	フレームヘッドホルダー (19)	65290	プラスチック
10-B	フレームヘッドホルダー (21)	65341	プラスチック
10-C	フレームヘッドホルダー (23)	65291	プラスチック
11	皿小ねじ M3×8	65354	スチール
12	Oリング S-30	23685	ゴム
13	Oリング S-4	29664	ゴム
14	皿小ねじ M5×12	65917	スチール
15	センサガード	65907	ゴム
16	金属カラー	65908	ステンレス
17	平座金 M3	21539	スチール
18	六角穴付ボルト M3×15	61337	スチール
19	軟質チューブ用バブエルボ	63226	黄銅

◎照合No. で○印のあるものは消耗品です。定期的に変換してください。

リベット回転ユニット

日本語 / JAPANESE



照合 No.	部品名	コード No.	材質	照合 No.	部品名	コード No.	材質
1	回転軸	65282	アルミ	13	六角穴付ボルト M5×10	62011	スチール
2	ブッシュホルダー	65281	アルミ	14-A	吸い込みノズル (3)	65287	スチール
3	ブッシュ φ16×L20	65356	銅	14-B	吸い込みノズル (4)	65288	スチール
4	ギヤボックス	65279	アルミ	14-C	吸い込みノズル (5)	65289	スチール
5	平歯車	---	スチール	15	スキマブロックR	---	アルミ
6	ラックギヤ	---	スチール	16	スキマブロックL	---	アルミ
7	エアシリンダー	65368	②	17	スプリングワッシャー M5	20907	スチール
8	ラックシリンダー取付プレート	---	スチール	18	Oリング P-7	10149	ゴム
9	ブッシュ φ16×L12	65355	銅	19	六角穴付ボルト M4×16	16059	スチール
10	スロットバルブ(エルボ)	65367	①	20	六角穴付ボルト M4×25	61440	スチール
11	エア継手	65362	①	21	スプリングピン φ3×10	10787	スチール
12	スピードコントローラ	65916	①	22	六角穴付止めねじ M4×5	65903	スチール

◎照合 No. で○印のあるものは消耗品です。定期的に変換してください。

部品材質内訳

①黄銅・ゴム・ステンレス・プラスチック ②アルミ・ゴム・スチール・ステンレス

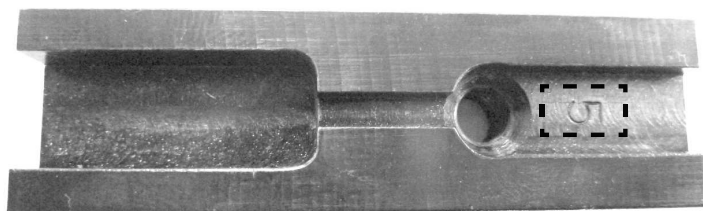
現在、お使いの型式の確認方法

①使用リベット径の確認方法

- ・吸い込みノズルを外し(P.14参照)裏側を確認してください。
系統でサイズが表記されています。

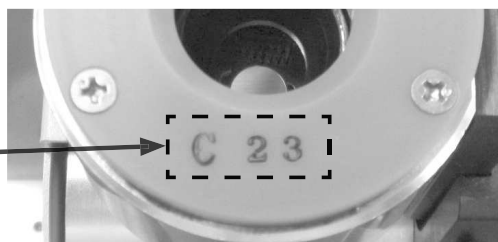
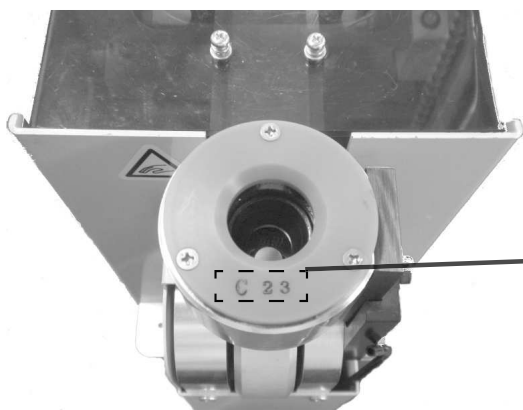


※ピックアッププレートにも同様に表記されています。



②フレームヘッドホルダーのサイズ確認方法

- ・矢印部分の表記を確認してください。



③確認したサイズを下記の型式名に当てはめてください。

ARF-800P-□-□ → フレームヘッドホルダー径

↓
使用リベット径

24	2.4mm (3系統)
32	3.2mm (4系統)
40	4.0mm (5系統)

A	19mm
B	21mm
C	23mm

※写真の例をとれば型式名は、ARF-800P-40-Cになります。

ご購入機種	変更機種	交換必要部品		
		ピックアッププレートU	吸い込みノズル	フレームヘッドホルダー
40A	24A	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	変更不要
	24B	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (21) 65341
	24C	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (23) 65291
	32A	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	変更不要
	32B	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (21) 65341
	32C	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (23) 65291
	40B	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (21) 65341
	40C	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (23) 65291
40B	24A	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	24B	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	変更不要
	24C	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (23) 65291
	32A	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	32B	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	変更不要
	32C	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (23) 65291
	40A	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	40C	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (23) 65291
40C	24A	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	24B	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	フレームヘッドホルダー (21) 65341
	24C	ピックアッププレートU (3 系統) 65329	吸い込みノズル (3 系統) 65287	変更不要
	32A	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	32B	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	フレームヘッドホルダー (21) 65341
	32C	ピックアッププレートU (4 系統) 65336	吸い込みノズル (4 系統) 65288	変更不要
	40A	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (19) 65290
	40B	変更不要	変更不要	フレームヘッドホルダー (21) 65341

MEMO

日本語 / JAPANESE

.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....